

第 67 期

平成 18 年上半期

中間事業報告書

(平成18年4月1日から)
(平成18年9月30日まで)

 **テクニカル電子株式会社**

〒143-8539 東京都大田区大森西1-9-12 ☎(03)3762-5151(代表)

株主のみなさまへ

テクニカル電子株式会社
取締役社長 早川 義彰

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社第67期上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の営業の概況につきまして以下の通りご報告申し上げます。

営業の概況

当上半期における我が国経済は、構造問題処理を完了した企業や金融機関が更に経営変革を進捗させており、収益改善による消費の拡大に寄与すると共に設備においても新規投資や更新投資の拡大に繋がっております。しかしながら、原材料や原油価格の高騰も有り、拡大のスピードは企業間格差が生じる結果となっております。

この様な情勢の中、当社は、昨年 10 月 1 日(合併登記は 10 月 3 日)に子会社との合併並びに商号変更を行いましてから 1 年、経営陣も刷新し、企業として経営の透明性と責任の明確化に取り組むと共に、長年培ってきた経営資源を統合させることにより持続的に収益力のあるメーカーへの変革に努めてまいりました。また、子会社 3 社をグループに加え、主力事業である駐車場関連事業及び電子機器部品事業の積極的な販売拡大に努めてまいりました。その結果、当中間連結会計期間の売上高は 41 億 7,469 万円（前年同期比 9 億 2,047 万円増）となりました。損益面につきましては、営業利益は 2 億 2,779 万円（前年同期比 1 億 6,461 万円増）、経常利益は 1 億 6,937 万円（前年同期比 1 億 6,473 万円増）、中間純利益は 1 億 580 万円（前年同期比 1 億 425 万円増）と各々増益になりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

「駐車場関連事業」においては、改正道交法による違法駐車取締強化が時間貸駐車場の利用率を高めることとなり、当社直営駐車場の回転率向上に寄与いたしました。駐車場機器販売も外食チェーン向の大口案件の設置販売等、順調に伸張しております。また、駐車場機器販売子会社の日飛電子精機株式会社との融合

(マーケティング・技術開発・生産販売)を積極的に図ってまいりました。その結果、売上高は22億6,635万円(前年同期比2億4,652万円増)、営業利益は1億6,329万円(前年同期比302万円増)となりました。

「電子機器部品事業」の電子機器においては、販売金額は前年比で低下しているものの、1年間継続した「再生プロジェクト」が効を為し、収益は大幅に改善しております。一方、電子部品においては、コネクタ関連は原材料価格高騰等の逆風が有り、目標には至らなかったものの、子会社EPE株式会社のプレス品(精機部門)は好調に推移しております。その結果、売上高は18億4,655万円(前年同期比6億8,230万円増)、営業利益は2億494万円(前年同期比2億3,426万円増)となりました。

「賃貸事業」に関しましては、売上高は6,178万円(前年同期比834万円減)営業利益は2,844万円(前年同期比607万円減)となりました。

以上の業績となりましたが、中間配当につきましては、まだ累損が残っていることを鑑み株主のみなさまにはまことに申し訳ございませんが見送らせていただきました。

当社グループは、経営の目標・指標として、中期3ヶ年経営計画スローガン「Challenge100」の下で企業体質の改善を進めております。「Challenge100」とは、顧客要望「品質」・「コスト」・「納期」の100%実行とグループ売上高100億円達成を目標といたしております。また、対応すべき課題の一つは「人材の融合」であり、現在、全体最適(営業力、技術力、生産力のバランスの取れた組織作り)になるよう取り組んでおり、各事業部門が確実に成果を出せるよう努めてまいります。

このような中で、通期の連結業績といたしましては、売上高8,200百万円、経常利益280百万円、当期純利益160百万円を見込んでおります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご指導をお願い申し上げます。

中間連結貸借対照表

(平成 18 年 9 月 30 日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-----------|------------|--------------|------------|
| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
| 流動資産 | 4,954,625 | 流動負債 | 4,866,133 |
| 現金及び預金 | 2,412,846 | 支払手形及び買掛金 | 1,157,924 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,145,489 | 短期借入金 | 3,054,196 |
| たな卸資産 | 993,632 | 1年以内償還予定の社債 | 350,000 |
| 繰延税金資産 | 118,487 | 賞与引当金 | 18,360 |
| その他 | 305,685 | 製品保証引当金 | 1,880 |
| 貸倒引当金 | 21,514 | その他 | 283,772 |
| 固定資産 | 6,221,009 | 固定負債 | 4,792,448 |
| 有形固定資産 | 5,341,025 | 社債 | 605,000 |
| 建物及び構築物 | 1,529,626 | 長期借入金 | 2,500,688 |
| 機械装置及び運搬具 | 369,053 | 退職給付引当金 | 57,205 |
| 工具器具及び備品 | 365,120 | 役員退職慰労引当金 | 15,373 |
| 土地 | 3,077,224 | 長期受入保証金 | 540,752 |
| 無形固定資産 | 411,031 | 未払退職金 | 620,518 |
| 連結調整勘定 | 396,055 | 繰延税金負債 | 133,811 |
| その他 | 14,975 | 再評価に係る繰延税金負債 | 317,565 |
| 投資その他の資産 | 468,953 | その他 | 1,532 |
| 投資有価証券 | 47,831 | 負債合計 | 9,658,582 |
| その他 | 432,764 | 純 資 産 の 部 | |
| 貸倒引当金 | 11,641 | 株主資本 | 1,004,283 |
| 資産合計 | 11,175,635 | 資本金 | 1,052,850 |
| | | 資本剰余金 | 236,436 |
| | | 利益剰余金 | 281,708 |
| | | 自己株式 | 3,294 |
| | | 評価・換算差額等 | 512,760 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 1,874 |
| | | 土地再評価差額金 | 462,885 |
| | | 為替換算調整勘定 | 48,000 |
| | | 少数株主持分 | 8 |
| | | 純資産合計 | 1,517,052 |
| | | 負債純資産合計 | 11,175,635 |

中間連結損益計算書

(平成18年4月1日から
平成18年9月30日まで)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|-----------------------|--------|-----------|
| 売 上 高 | | 4,174,696 |
| 売 上 原 価 | | 3,225,388 |
| 売 上 総 利 益 | | 949,308 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 721,514 |
| 営 業 利 益 | | 227,794 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 954 | |
| そ の 他 | 24,272 | 25,227 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 66,430 | |
| そ の 他 | 17,219 | 83,649 |
| 経 常 利 益 | | 169,371 |
| 特 別 利 益 | | |
| 固 定 資 産 売 却 益 | 3,273 | 3,273 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 除 売 却 損 | 5,534 | |
| 減 損 損 失 | 3,019 | |
| 事 業 撤 退 損 失 | 38,965 | 47,518 |
| 税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益 | | 125,126 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 21,513 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 2,191 | 19,322 |
| 少 数 株 主 利 益 | | 1 |
| 中 間 純 利 益 | | 105,803 |

中間連結株主資本等変動計算書

（平成18年4月1日から
平成18年9月30日まで）

（単位：千円）

| 項目 | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-----------|---------|---------|-------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成18年3月31日残高 | 1,052,850 | 439,433 | 566,508 | 3,294 | 922,480 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 資本準備金の取崩 | | 202,997 | 202,997 | | - |
| 役員賞与 | | | 24,000 | | 24,000 |
| 中間純利益 | | | 105,803 | | 105,803 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | - | 202,997 | 284,800 | - | 81,803 |
| 平成18年9月30日残高 | 1,052,850 | 236,436 | 281,708 | 3,294 | 1,004,283 |

（単位：千円）

| 項目 | 評価・換算差額等 | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|--------------|----------|----------|--------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 為替換算調整勘定 | | |
| 平成18年3月31日残高 | 4,314 | 462,885 | 28,401 | 7 | 1,418,088 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 資本準備金の取崩 | | | | | - |
| 役員賞与 | | | | | 24,000 |
| 中間純利益 | | | | | 105,803 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額 | 2,440 | | 19,599 | 1 | 17,161 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | 2,440 | - | 19,599 | 1 | 98,964 |
| 平成18年9月30日残高 | 1,874 | 462,885 | 48,000 | 8 | 1,517,052 |

(平成18年9月30日現在)

役員

| | | | | |
|---------|---|---|---|---|
| 代表取締役会長 | 本 | 房 | 周 | 作 |
| 取締役社長 | 早 | 川 | 義 | 彰 |
| 取締役 | 本 | 房 | 伸 | 一 |
| 取締役 | 松 | 尾 | | 隆 |
| 常勤監査役 | 福 | 島 | 隆 | 夫 |
| 監査役 | 森 | 生 | | 明 |
| 監査役 | 鈴 | 木 | 理 | 善 |

執行役員

| | | | | |
|--------|---|---|---|---|
| 代表執行役員 | 早 | 川 | 義 | 彰 |
| 執行役員 | 國 | 分 | 五 | 郎 |
| 執行役員 | 上 | 山 | 隆 | 志 |
| 執行役員 | 永 | 井 | 康 | 志 |
| 執行役員 | 辺 | 見 | 昌 | 尚 |

会社の概要 (平成18年9月30日現在)

| | |
|---------|--|
| 社名 | テクニカル電子株式会社 |
| 創業 | 昭和9年3月 |
| 設立 | 昭和27年5月2日 |
| 資本金 | 10億5,285万円 |
| 従業員数 | 440名(連結) |
| 営 業 品 目 | タイムパーク、オートパーク、テクニカルゲート、DPS、洗車システム機器、放送用モニタ、医療用モニタ、車両・船舶用モニタ、検版装置、カラーマネジメントシステム、ケーブルアッセンブリ、マイクロコネクタ、Dサブコネクタ、DINコネクタ、USBコネクタ、防水コネクタ、ACケーブル、ACインレット・アウトレット、DCジャック・プラグ |
| 本 社 | 東京、福岡 |
| 営 業 所 | 大阪、仙台、宇都宮、広島、新潟、鹿児島、大分、宮崎 |
| 工 場 ・ 他 | 平塚工場、那珂工場、IBセンタービル |

株 主 メ モ

| | |
|-----------------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月下旬 |
| 単元株式数 | 1,000株 |
| 株主名簿管理人 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 |
| 同事務取扱所 (お問合せ先 郵便物送付先) | 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 |
| 同 取 次 所 | みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店 |
| 公 告 方 法 | 電子公告 ただし、電子公告をすることができな い場合は、日本経済新聞に掲載 ホームページ http://www.technical-e.co.jp |



環境にやさしく……本紙は古紙配合率70%再生紙を使用しています。